

豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.94)

1. 平成23年12月の2件の漏洩事故の対策について

豊田施設では、昨年12月にPCBを含む洗浄液等の施設内での漏洩事故が2件発生し、いずれも外部への漏洩もなく周辺環境への影響は無かったことを確認したことをお知らせしました。今回は2件の原因と対策についてお知らせします。

1件目は、12月1日に攪拌洗浄槽の排液バルブから漏洩したものです。この事故は、排液バルブの弁(ダイヤフラム)が破損したため、そこから洗浄液が漏洩したもので、昨年11月の定期点検で弁(ダイヤフラム)を交換しており、その際の組み立てが適切ではなかったことが原因で破損したことが判明しました。弁の交換作業は委託業者が行ったことから、同様事故の再発防止のため、業者が行う交換作業の実施要領を事前に確認するとともに、作業中の指導・監督及び作業終了後の動作確認をしっかりと行ってまいります。

2件目は、12月24日に攪拌洗浄槽から洗浄液が漏洩したものです。攪拌洗浄槽は、①給液工程、②洗浄工程、③排液工程、④脱液工程(家庭用自動洗濯機の①給水、②すすぎ、③排水、④脱水に相当します。)の順に、複数回繰り返します。この内、③排液工程で洗浄液が排液されたかどうかを確認する機器(センサーからの信号を制御装置に伝達するもの)の動作不良により排液されず、攪拌洗浄槽に洗浄液が入ったまま、脱液工程に移ってしまいました。このため、中の洗浄液に遠心力が働き、洗浄槽と蓋の隙間から漏れてしまったものです。動作不良を起こした機器については新品と交換するとともに、万一同様の事態が発生した場合も、洗浄液が漏洩することのないよう自動的に設備を停止させる機能を付け加えました。

なお、豊田処理施設は、現在、再発防止に向けての改善、点検を進めております。

2. PCB廃棄物の1月の運転状況と2月の受入計画について

平成23年度も定期的に車載型トランスを受け入れしています。

1月10日(火)に静岡県内より2台搬入されました。写真は車載型トランス受入と処理施設内に投入する様子です。

1月は設備点検のため処理はしておりません。また、2月の受入は現在のところ予定しておりません。

今後も安全第一でPCB廃棄物処理事業に取り組みまいります。



車載型トランス受入の様子



施設内に投入を待つ車載型トランス

3. 少量保管事業者に対する説明会について



少量保管事業者説明会でご説明する資料

弊社では、処理対象であるPCB廃棄物(トランス、コンデンサ等)の少量保管事業者を対象に、各地で『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。

平成19年8月以降、愛知県、岐阜県、三重県、静岡県を対象に説明会を実施し、合わせて3,500社近くの方々にご参加いただき、順次搬入を進めております。説明会では重点搬入期間に向けて、受入までに進めていただく契約諸手続き、事業者間の積合せ(混載)運搬等の説明を行っています。

今後も引き続き少量保管事業者向けの説明会を実施し、少量保管物にも配慮したPCB廃棄物の処理を継続してまいります。

4. 安全セミナー開催について

豊田施設では、1年かけてJESCO、運転会社（豊田環境サービス）の全社員を対象として、豊田事業所再生計画に基づく安全セミナー（設計思想等の再教育）を実施しています。

1月度は、第23回「化学工場における事故事例」、第24回「緊急時対応について その1 これまでの緊急時訓練」をテーマにして安全セミナーを開催しました。

第23回セミナーでは、平成19年のM社4人死亡重大災害事例紹介があり、この事故の反省と殉職された方々の鎮魂のため「安全記念日」（毎月21日）を設けて事故の教訓を決して風化させないようにしているとの話がありました。豊田施設でも過去の事故から安全の日を毎月21日と定め、過去のトラブル時に約束した事項を忘れないための取り組みを実施しています。また、第24回セミナーでは、操業開始前の平成17年8月から今日までの訓練内容を紹介し、地震火災等の災害を防ぐには訓練を重ねておくことが大切であり、防災訓練の目的、意義を改めて確認致しました。



第24回安全セミナーの様子

5. 豊田PCB廃棄物処理施設へのPCB廃棄物搬入ルートについて

当施設経の搬入は周辺に住居もあることから、原則として高速道路または国道を利用することとしています。

豊田事業所への搬入に際しては赤破線の道路からの侵入を禁止し、北からは橙線、南からは黄線の道路を通り、逢妻男川沿いの市道広久手下細谷線を利用して搬入されます。

また豊田市外からの搬入の際は、必ず東名高速道路豊田インターチェンジ（緑線）を利用し、黄線の県道豊田安城線「土橋町1丁目」交差点から市道都計花岡一本木線に入り、「鴻ノ巣橋北」交差点から市道広久手下細谷線を利用して搬入されます。

この搬入車両の通行軌跡は豊田事業所でGPSでモニタリングしており、安全に搬入できるように気を配っております。

また、このGPSモニタリングの様子は施設内の情報公開ルームにてご覧いただけます。



問い合わせ先

日本環境安全事業株式会社（JESCO） 豊田事業所 0565-25-3110
【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>